

## K. WINGS NEWS

Part. 4

明けましておめでとうございます。我がK. wingsがスタートしてからはじめてのお正月となったわけですが、皆様、おとそ気分は抜けましたか、中には気分は抜けたけど、“アルコール分がちょっと”という方もいるのではないのでしょうか？  
さて今年、とり年です。“Wing”=翼・羽・鳥…ということは今年が我がチームの年ではないですか、さあ、その名に負けまいように大空に羽ばたく…のはちょっと無理なので、せめてにわたりにあやかりグラウンドを駆け回りましょう。

さて、新年最初のK. WINGS NEWSは、新春特別スペシャル大サービス！  
K. wingsの首脳陣、小宮・鈴木・山本この3人の挨拶をドーンと載せてまいります。どうぞ、じっくりとお読み下さい。と、その前に報告事項です。

## 報告1 1/9現在部員数

1年	15名	6年	3名	梶小	23名	宮崎	3名
2年	6	女子	9	西梶	11	幼稚園	8
3年	19	幼児	8	新作	6	その他	3
5年	1	計	61名	宮崎台	7	計	61名

## 報告2 4級審判員資格取得講習会について

1. 日時 2月20日 3月14日 3月27日 (以降は未定)
2. 会場 県立体育センター第1会議室(藤沢善行)
3. 内容 講義(筆記試験)&体力テスト

※ 3月14日にみんなで一緒に行こうと考えています。希望者(一部強制)は鈴木監督まで申し出て下さい。(お母さんの参加大歓迎！)

報告3 昨年26日のなべ会は、大変盛り上がりみんなの協力の大きさを実感しました。持ち寄りの材料で、予定の100人分の倍量(大鍋に4つ)が出来上がりうれしい悲鳴をあげた。本当に有難うございました。(またやるぞ～)  
そして子供達に、コーチからは“リフティングカード”父母からは“キャンディレイ”のうれしいプレゼントが渡されました。(当日欠席でもらってない方は山本か吉原までご連絡下さい。)

## 代表 小宮高雄様(梶小6年の父)

新年明けましておめでとうございます。

昨年、皆の情熱と思考と総意により、新チーム、川崎ウイングスが誕生いたしました。考えていたより速に早いスピードで、組織が出来、チームメイトも増え、正直なところ驚いております。

今年はさらにこの情熱と思考と総意をお互いの努力と協力で継続させ、より良いチームにしていきましょう。具体的には、今年一年を通してチームの基礎作りを目標と考えております。しっかりした基礎の上にごそ真の素晴らしいチームが出来るのではないのでしょうか。

新年に当たり自己紹介をさせていただきます。

サッカーを始めた動機は、大半の皆さんと同様、子供に引きづられ、チームのお手伝いから始め、現在では子供以上にサッカー馬鹿になっております。

サッカーが漫ら上手くても40歳を越えないと入部出来ない川崎市四十雀FC、少年サッカーの指導者が集まって結成しているリーダー会及び職場のFCに所属し個人でも現役の選手で頑張っております。

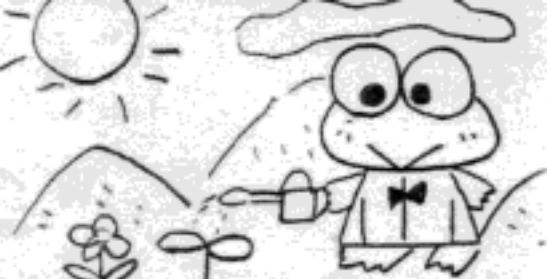
サッカーを生業スポーツとして続けるうえで一番心掛けていることは、体力維持です。ランニングは現在も常に行う様にしております。サッカーは多少の技術より最終的には試合の間走り通せる持久力とスピードが一番大切で、漫ら考える力やテクニックが有っても室の持ち腐れになってしまいます。

こんな事を考えて現在、サッカーに打ち込んでおります。今後とも宜しくお願い致します。

# KEROKEROKEROP

(絵・エミ)

P1



監督 鈴木哲夫様 (梶小5&3年の父)

あけましておめでとうございます

新しい年を迎えるに当たりまして、監督として一言ご挨拶申し上げます。

11月15日に発足以来、10回の練習と2回の練習試合を消化し、女子、幼児含めて61名の部員を擁するに至ったことは発足当初からは想像もできないことでありました。しかし、何より嬉しかった事は、このクラブの主旨に賛同し、一緒に協力しあいながら『良いチーム』を目指して行こうという方が大勢いらっしゃった事であり、また、毎回は参加できないにしろ、自分達ができる範囲で積極的にチームのために何かしようと考えて下さる方の協力がはっきりと表れていたことであります。

K. wings は皆のチームであり、全員で盛り立てていく必要があります。今現在、チームは非常に良い状態にあり、組織としてうまく回り始めておりますが、あえて今後発生するであろう問題と、さらに良いチームに発展させるための注意点を述べてみたいと思います。それは『良いチーム』と『強いチーム』の問題です。

サッカーというスポーツを行っている以上、どうしても避けて通れないのがこの問題であります。スポーツの目的は試合に勝つことだけではないと私個人では考えておりますが、少なくとも試合における目標は『勝つ』事であり、

皆で協力しあい、広くサッカーを普及させ、より良い環境で子供達にサッカーを続けさせてあげる『良いチーム』を目指すことがこのチームの発足主旨でした。もちろん、この主旨は今後も変わりませんし、今のままで良いと思います。しかし、問題となるのは今の環境でサッカーをさせていけば、放っておいても子供達は上手になり、勝手に『強いチーム』になってしまう事です。

そして、子供達自身が試合に勝つ喜びと負ける悔しさを知りようになり、試合をするからには勝ちたいと言い出したとき、指導者としてどのような采配をするかは非常に難しい問題となります。つまり、ベストメンバーを出せば勝てるが、全員均等に試合に出場させたら負けることがわかっているような試合の采配です。

これについて、私は次のように考えます。

1) 練習試合については全員均等に出場機会とポジションを経験させる。

2) 公式戦についてはその時点でのベストメンバーを出場させる。

この前提として、各コーチは普段の練習や練習試合においてAチームBチームといった分け方や、その時点での上手下手を子供にはっきり解らせるような言動をとらないことが重要になります。自分が人と比べて上手か下手かは、子供が一番良く解っております。その中で、次の公式戦でのレギュラーポジションを自分も狙えるんだといった気持ちに子供達になるような指導が一番重要であります。

そしてご父兄においても、公式戦でレギュラーに選ばれなかったからといって子供達を叱ったり、また、監督・コーチの采配に文句を言うのではなく次の機会にレギュラーポジションを子供が獲得できるよう、子供達の気持ちを奮い立たせてあげてください。それが『良いチーム』であり『強いチーム』の基礎になると信じております。

長くなってしまいましたが、今年1年がK. wingsにとって良い年でありますように、また、皆さまにとっても良い年になりますように祈願致しまして年頭の挨拶とさせていただきます。

育成会会長 山本守重様 (西梶3年の父)

明けましておめでとうございます。

川崎ウイングスもおかげ様で去年11月に結成して以来、今では当初の期待を大いに上まわります60余名となり、子供達ものびのびとサッカーにはげんでいるようです。

私も、何もわからないまま会長にさせていただきましたが、今まで何とかやってこれたのは父母の皆さまが一生懸命協力して下さったおかげだと心から感謝しています。

今年も育成会はコーチ会と心そして力を合わせ、今まで以上に子供達がのびのびと活動出来るように頑張りたいと思っていますので、去年同様、皆様の御協力をよろしくお願いします。